

企業版ふるさと納税（地方応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、寄附額の6割を法人関係税から税額控除する仕組みです。損金算入による通常の寄附の軽減効果（寄附額の約3割）を含め、寄附額の最大約9割の軽減効果があります。

本市では、令和3年度においては、5つの企業から合計810万円の寄附をいただき、2事業に活用しました。

寄附を活用した事業について、事業担当課において事業の効果検証を行いました。効果検証の結果は以下のとおりです。

企業版ふるさと寄附金活用事業 効果検証結果一覧

地域再生計画における事業への位置づけ	重要業績評価指標（KPI）				事業名	事業費（円）	寄附受入金額（円）	事業概要	効果	今後の方針	担当課
	名称	基準値（2020年度）	実績値（2021年度）	目標値（2024年度）							
地域を担う人材を育成する事業	将来の夢や希望の実現に向けて努力している児童・生徒の割合	75.0%	74.8%	85.0%	図書館環境整備事業	3,828,000	100,000	<p>入館時の有症状の把握を行うため消毒器付非接触型体温計を設置し、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の強化を図るもの。</p> <p>また、不特定多数の利用者が触れる図書資料等からの感染リスクを軽減するため図書除菌機を設置し、図書館を安心して利用できるよう環境整備を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒器付非接触型体温計 5台（伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館、市民プラザ図書室） ・図書除菌機 4台（既設置済みの伊勢崎市図書館を除く） 	<p>消毒器付非接触型体温計の導入により、感染症対策の強化が図られ、また、紫外線による除菌、風力によるゴミや埃が除去できる書籍専用の除菌機の導入により、安全・快適に施設や書籍等を利用できる図書館の環境整備が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒器付非接触型体温計の導入により、来館時に積極的に検温・消毒するようになった。 ・除菌機の設置により、より安心して図書館資料を利用できるようになった。 	<p>本事業は事業目的を達成したため終了するものとする。</p> <p>感染リスクを軽減し、図書館を安心して利用できるよう環境整備を行ったことで、地方創生の取組に効果が期待できる。</p>	図書館課
結婚・出産・子育ての希望を実現する事業	合計特殊出生率	1.42（2019年）	1.36（2020年）	1.66（2023年）	（仮称）伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター整備事業	15,950,000	8,000,000	<p>市内4か所の保健センターを統廃合し、市民の健康づくりや子育て支援の拠点となる新保健センターを整備するもの。新保健センターは、子育て世代包括支援センターの機能や感染症・災害発生時における罹災者の支援を行う拠点の機能を併せ持った複合的な施設となる。</p> <p>令和3年度は、新施設建設に係る基本設計業務委託を実施し、基本レイアウト計画の作成等を実施。</p> <p>令和4年度は実施設計業務委託において、詳細設計図の作成、建設工事費の確定、建築確認申請等の各種申請業務等を実施予定。</p> <p>令和5年度から令和6年度にかけて建設工事を実施し、令和7年4月の施設供用開始を目指す。</p>	事業実施中	<p>本事業は令和6年度までの継続事業であることから引き続き寄附金の活用を行っていく。</p> <p>子育て支援の拠点の施設整備として、地方創生の取組に効果が期待できる。より地方創生に効果がある事業となるよう関係課等と引き続き協議を進めていく。</p>	健康づくり課

図書館環境整備事業

消毒器付非接触型体温計（上）及び図書除菌機（下）



（仮称）伊勢崎市新保健センター・子育て世代包括支援センター整備事業

新保健センター・子育て世代包括支援センター内観イメージ（上）及び外観イメージ（下）

